

新中通りが 開通 します

10月2日(月)午前10時から

猫実A地区土地区画整理事業の一環として、令和2年度から工事に着手した新中通りが、利用者の誰もが安全に安心して通行できる道路に生まれ変わって開通します。

【問】 まちづくり事務所 ☎382・3721 ID 1040624

これまでの歩み

この地区は元町地域と呼ばれ、かつての漁師町の面影を今に残し、浦安の歴史や文化を伝える一方で、老朽化した木造家屋が密集し、防災面や住環境などの問題を抱えている地域です。そこで、堀江・猫実地区の住民・関係権利者の方々と話し合いを重ね、これまで課題の改善に取り組んできています。

県道浦安停車場線(やなぎ通り)と市道第2-33号線(みなと線)に挟まれた猫実A地区の事業は、平成27年度から住民と計画策定に向けた話し合いを始め、計画の合意を経て平成31年3月に事業をスタートさせました。話し合いを始めてから約8年、いよいよ新中通り(A区間)が開通します。



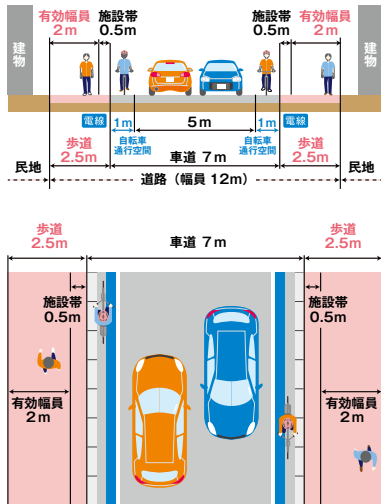
新しい新中通り
やなぎ通りからみなと線までの区間が新たに整備されました

猫実A地区(A区間)

安全で快適な道路へ

自転車通行空間の整備

通勤・通学の時間帯の自転車の通行が多く、1日の通行量は約3000台。自動車、自転車、歩行者が錯綜し危険な状況でした。そこで、道路の幅を12mに広げ、車道部に自転車通行空間を設けました。それぞれの動線を分離し、安全に通行できるようになります。



電線などの地中化

防災機能や景観、生活環境の向上を図るため、電線などの地中化を行います。地震や台風などによる電柱の倒壊を防ぎ、緊急車両が通行できるようになり、景観もよくなります。

交通規制の変更

新中通りの開通に伴い、10月2日(月)から右図のとおり交通規制を変更します。十分注意して通行してください。

- ▶ 浦安小学校北側の道路が一時停止になります
- ▶ 新たに横断歩道が設置されます



新中通り周辺のここが変わります

歩車道を分離した新中通り

整備前

道幅が狭く歩道がなかったため、自動車、自転車、歩行者が錯綜し危険な状況でした。



整備後

歩道と車道をポール状の車止め(ポラード)で分離しています。



新たに整備した区画道路

整備前

建て替えが困難な木造住宅が密集し、防災面や住環境に多くの問題を抱えていました。



整備後

地区内すべての宅地が道路に接し、下水道などが整備され住環境の改善が図られました。



非常用街灯

避難所である浦安小学校まで避難する際の道しるべとなる位置に、停電時でも点灯するソーラー街灯を設置しています。